

行事名称	悠創の丘～西蔵王公園「ノルディックウォーキングで秋を楽しもう！」
主 催	西蔵王公園施設管理共同体 やまがたスポーツパーク(株)、(株)富田造園デザイン (株)西蔵王開発
場 所	悠創の丘～西蔵王公園
日 時	平成23年 10月22日(土) 10:00～14:10
レクチャー	やまがたスポーツパーク(株) 樹木医 枝松 吉男 同上 アドバンスインストラクター 須藤康太
参加費	500円
参加者数	25名
アンケートの結果	別添資料のとおり
行事概要	<p>当日、曇り空の中、悠創の丘出合いの広場で簡単なオリエンテーションの後、準備体操、ノルディックウォーキングの基本指導を受けて10時45分頃、一路、西蔵王公園に向けて出発。落葉広葉樹林のトンネルの中をゆっくりと歩き始め、風景の変化点付近ごとに小休止してその間、目につく植物（オオヤマザクラ、クサギ、ホオノキ、ウリハダカエデ、ツリバナ、ハンノキ）を見たり、話をしながら12時10分頃に西蔵王公園バーベキュー広場に全員到着。</p> <p>ここで昼食に「ためしてガッテン風」トン汁を全員にサービス、おいしいと好評だった。レシピをもらいたいという方もいた。昼食の途中から雨が降り出す。</p> <p>バーベキュー広場の四阿で雨除けをしようとしたが、狭いため休憩施設に場所を移して、しばらく模様をみることにした。その間記念撮影をして、13時10分頃、悠創の丘に向けて出発。途中、松林の中に大きなカメバチの巣を発見、それにもかまうことなくひたすら歩いて13時50分頃、悠創の丘に到着、整理体操の後、解散。</p>



ウリハダカエデの群生地でカエデの不思議の話



オオヤマザクラの生えているところで山形のサクラの話等



一億年生き延びているホオノキの不思議



このルートで数少ない眺望地点  
見慣れない不法投棄防止監視カメラが設置



西蔵王公園に到着



バーベキュー広場で昼食  
全員にためしてガッテン風トン汁をサービス。  
バーベキューテーブルで三々五々食べる。



西蔵王公園施設管理共同体（やまがたスポーツパーク㈱、㈱富田造園デザイン、  
㈱西蔵王開発）の合力で調理しました。  
トン汁はうまいと好評をいただきました。



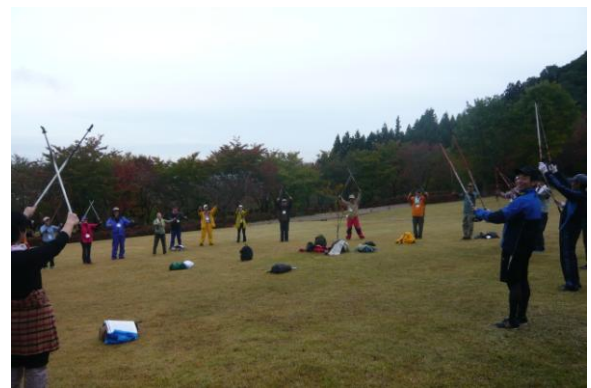
雨模様を見ながら記念撮影



皆さん汗をタップリかいてご満足の様子



道路脇のマツ林でカメバチの巣を発見



整理体操の後、須藤インストラクターの音頭で全員がフィンランド語の「キートス！」と今回の健闘をお互いに讃<sup>たたえ</sup>合<sup>あ</sup>い、散会。

今回、往復 8km の道のりを約 2 時間 30 分で完歩しました。お疲れ様でした。

今夜は熟眠間違いなしです。仲間と一緒に歩けば、歩き通すことができます。

今後とも悠創の丘と西藏王公園のある山形盆地の東斜面をフィールドにして自然に親しみ、元気に遊びたいと思います。ご参加いただき有難うございました。